

2023 年度 第 1 回 南の星小学校運営協議会 会議録（要点記録）

- 1 開催日時 2023 年 5 月 12 日（木） 14 時 30 分～16 時まで
- 2 開催場所 南の星小学校 会議室
- 3 出席委員 鈴木美佐男、小林睦夫、井口裕士、佐藤政美、澤井友美、
石井恭子
- 4 欠席委員 原川 翼、鈴木アリネ、NARA ROSA
- 5 オブザーバー 角屋善紀（五島協働センター 所長）
- 6 学校支援コーディネーター 佐藤政美、澤井友美
- 7 学校 竹村元清（校長）、長坂明典（教頭）、林裕一（CS 担当教員）
井上美和（CS ディレクター）
- 8 傍聴者 なし
- 9 協議事項
 - （1）議長の選出について
 - （2）熟議
 - ①学校運営の基本方針について
 - ②いじめ防止基本方針について
 - ③夢育やらまいか事業について
- 10 会議録作成者 CS ディレクター 井上美和
- 11 会議記録

司会の CS 担当教員から、委員総数 9 人のうち 6 名の出席があり過半数に達している為、会議が成立している旨の報告があった。

（1）議長の選出について

司会から議長の選出について委員に意見を求めたところ、今年度小林委員を推挙する旨の発言があり、全員意義なくこれを承認した。

（2）熟議

①学校運営の基本方針について

議長の指示により、校長から資料に基づき学校運営基本方針について説明があり、委員からは以下の発言があった。

・五島の子どもは素直で挨拶ができる子が多い反面、競争力がないと周囲からよく言われる（鈴木委員）

→前年度勤務していた学校は、本校よりも規模が小さな学校だった。小規模校は他の子との関わりが制限され学級編成がない。その点、本校の規模は大きいと個人的に感じて

いる。外国籍の児童が多くいる環境は刺激的で多様性が育まれることにも繋がり、子どものうちからこのような環境を自然と受け入れ、学校生活を送れることは、本校の特徴だと思う。競争力は十分あると感じる。(校長)

・4年生の終わりから委員会活動が始まり我が子は放送委員を担当している。初めての放送を先生方に褒められて本人もとても喜んでいて。子どもの様子からも充実して活動できているようで親としてもとても嬉しい。(佐藤委員)

・縦割り清掃は他の学年と関わりができていい活動だと思う。こういった交流が今後も増えて行ってくれたらいいと思う。(澤井委員)

→縦割り清掃は今のところまだ復活していない。今月は遠足が復活した。今後もこのようなペア学年活動を増やしていきたい。(教頭)

・午前5時間にすることで変わることは？(鈴木委員)

→登校後朝の会前までの通常授業としてカウントしたりしなかったりしていた時間をカットした。放課後少しでも早く下校させることで、地域に子ども達を早めに帰すことができ、放課後の諸活動(遊びの時間、習い事など)の時間を早めることを可能にする、といったことを目的に実施を予定している。(教頭)

・登校してすぐ授業開始と、子ども達がスムーズに切り替えができるのか疑問。せわしない感じがする。早く帰ったからといって本当に安全か？地域に帰った子ども達の安全確認は誰が見るのか？学校で遊ばせるのが一番安全なのではないか？(井口委員)

・早く子どもを帰すことの意味が今いちよく分からない。

子どもの放課後の実態は今後調べておく必要はある(井口委員)

・外で遊ぶ子どもは減ってきた。地域の中でもお互いに何をしているのか知らない人が増えてきた。自治体活動の参加率も少ない。地域間のコミュニケーションが取りにくくなっている。今後、子ども達と地域がどのように関わっていくのか？地域でも課題となっている。(鈴木委員)

※協議の結果、これを承認した。

②いじめ防止基本方針について

CS担当教員より別紙資料に基づき、いじめ防止基本方針について説明があった。委員より意見を求めた。

・父兄に対してどのように伝達しているのか？(鈴木委員)

→浜松市のホームページを見てもらうよう勧めている。(教頭)

・参観会等でも周知した方がよい。(鈴木委員)

・周囲を引っ張っていく子、チームワーク育成が上手くいけば、いじめも広がりにくいのではないか。(小林委員)

・自分が在籍時もこの問題は多かった。子どもの感覚はそれぞれ。その子にとってどう

なのか？を考えることが必要。小さいじめは自身で乗り越えて欲しい。仲良くなりましょうだけでは人は育たないと思う。(井口委員)

・自分の立ち位置関係は自分で自覚でき行動できる、「やった、やりきった」という肯定感を育てることが学校の役目。(井口委員)

・外国人の児童など、学校の枠に入れないことで疎外されてしまったり、人間関係にまずきがみられることが、いじめの素因に繋がるのではないか。(井口委員)

・実際に自分のことや母国について語れる人に学校に来てもらい、話をしたりやってみせる機会を増やしていけるといいと思う。それが学校の特色に繋がっていくのではないか。(井口委員)

・今後いじめについて意見が出た場合は、この基本方針に反映させていただきたい(オブザーバー 角屋様)

※協議の結果、これを承認した。

③夢育やらまいか事業について

教頭より別途資料に基づき、夢育やらまいか事業について説明があった。

委員より意見を求めた。

・エシャレット、さつまいも、どちらもこの地区の特産。生産量は以前より減ってきた。生産農家も減少している。農業法人が立ち上がっている。(鈴木委員)

・江之島高校では、地域防災について調べている人がいる。学校間交流などいろんな活動ができると思う。連携をとっていくのはどうか。(鈴木委員)

※協議のけっか、これを承認した。

熟議終了。

・今回こういう協議会があることを初めて知った。傍聴もできるようなので、もっと保護者にも聞いてもらえればいいと思う。CS便りなどでもっと周知していければいいと思う。(石井委員)

(3) 連絡事項

・令和5年度学校運営協議会自己評価について

CS担当教員より、資料に基づき説明があった。

・令和5年度第2回学校運営協議会 予告

司会より、次回会議は令和5年7月25日(火)14時30分～16時、南の星小学校1階研修室で開催する旨の報告があった。

